

●南海トラフ沿いの地震活動

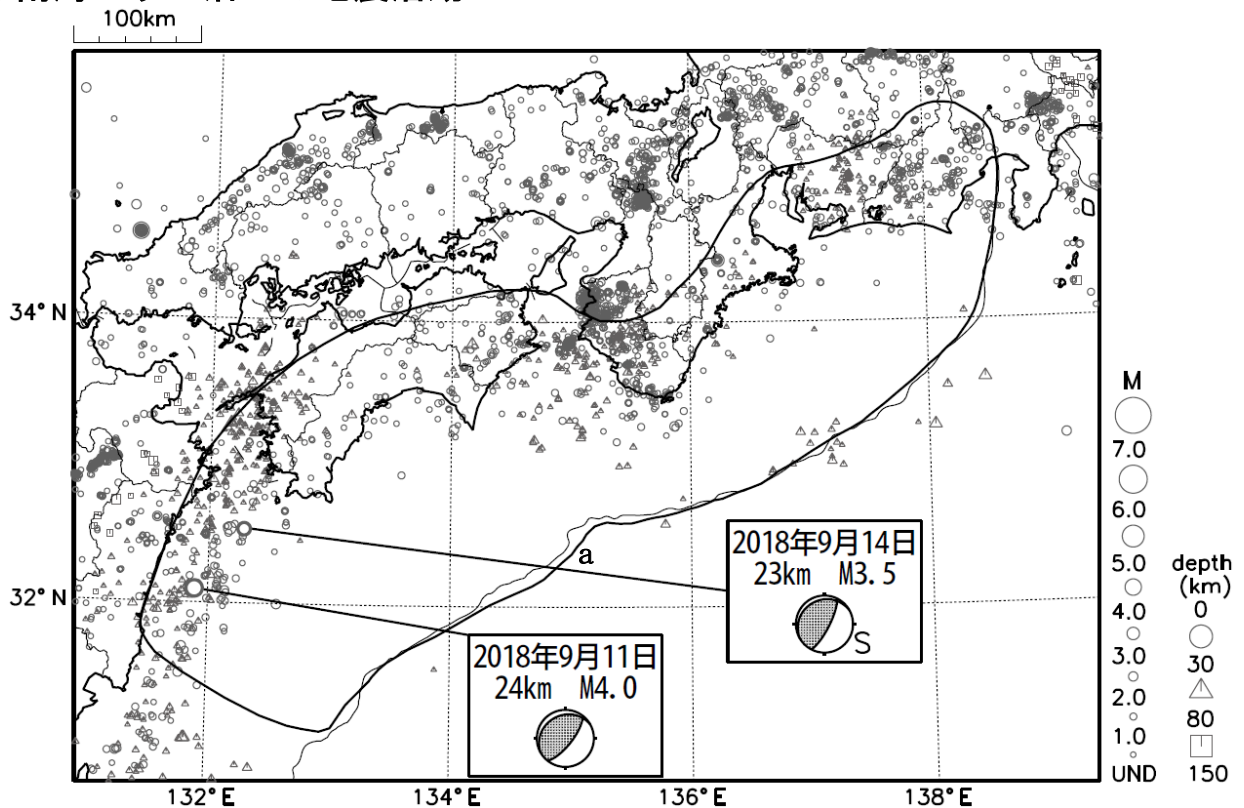


図1 震央分布図 (2018年9月1日～9月30日、深さ0～150km、Mすべて)

- ・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域 (領域 a 内) で最大震度3以上を観測した地震もしくは M3.5 以上の地震、それ以外 (領域 a 内以外) の陸域 M5.0 以上・海域 M6.0 以上とその他の主な地震。
- ・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。
- ・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大震度	発生場所
9/11	14:25	日向灘	24	4.0	2	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
9/14	14:09	日向灘	23	3.5	1	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界と考えられる

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■香川県東部、香川県西部 （特段の活動はなかった）</p> <p>■徳島県北部 （特段の活動はなかった）</p> <p>■香川県西部、徳島県北部、愛媛県東予、高知県中部 9月2日～5日、9月14日 9月18日、9月20日～21日 9月29日～（継続中）</p> <p>■愛媛県中予、愛媛県南予 ■愛媛県南予、伊予灘 9月4日～7日、</p> <p>■愛媛県南予、伊予灘 9月16日 9月19日～20日、9月22日～28日</p> <p>■愛媛県南予、豊後水道 <u>9月29日～（継続中）</u>・・・（2）</p> <p>■愛媛県南予、豊後水道 9月10日～11日</p>	<p>■伊勢湾、三重県北部、三重県中部 ■三重県中部、三重県南部、奈良県 ■奈良県 <u>9月18日～（継続中）</u>・・・ （1）</p> <p>■奈良県 9月2日～3日</p> <p>■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 9月16日～17日 9月22日 9月24日～27日</p>	<p>■長野県南部 ■愛知県東部、愛知県西部 9月1日～3日</p> <p>■愛知県東部、愛知県西部 9月12日～13日 9月20日 9月26日～27日 9月29日</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

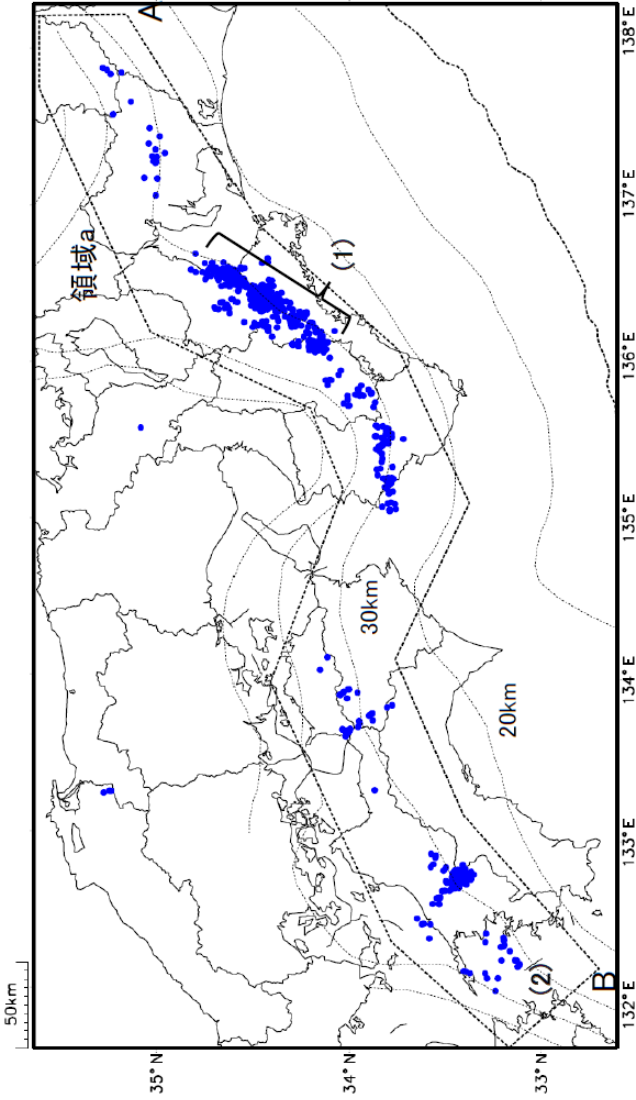
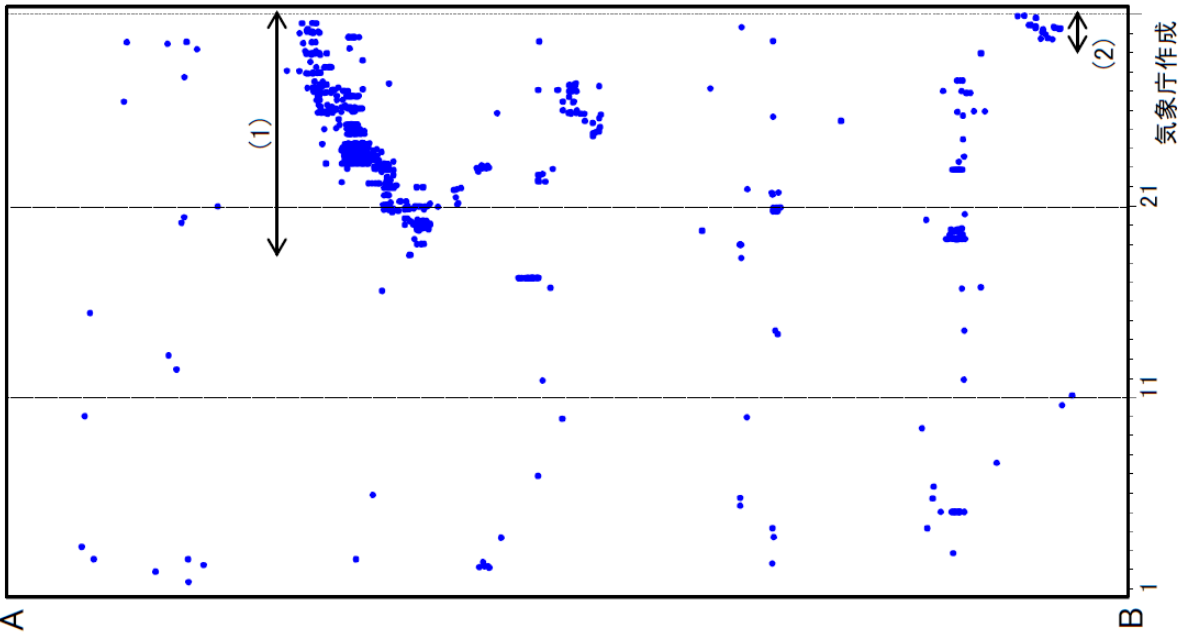
※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）（2）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

深部低周波地震(微動)活動

領域a(点線矩形)内の時空間分布図
(A-B投影)

深部低周波地震(微動)の震央分布図(2018年9月1日~9月30日)



主な活動

番号	活動場所	期間
(1)	伊勢湾から奈良県	9月18日~(10月1日現在継続中)
(2)	愛媛県南予から豊後水道	9月29日~(10月1日現在継続中)

●: 深部低周波地震(微動)の震央

点線は、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さ(10kmごとの等深線)を示す。

気象庁作成

図2 深部低周波地震(微動)活動(2018年9月1日~2018年9月30日)